

第1号様式

令和4年度 第5回 保土ヶ谷区地域自立支援協議会 相談支援部会 議事録	
日時	令和4年10月28日(金) 15:30 ~ 17:10
開催場所	ほどがや地域活動ホームゆめ食堂(リモート併用)
出席者	計画相談事業所 6事業所 6名 生活支援センター 1名 区役所 1名 二次相談 1名 基幹相談 1名 横浜市健康福祉局 1名 インターバル実習生 5名 <div style="text-align: right;">計 16名参加</div>
欠席者	
開催形態	公開(傍聴人: 名) ・ 非公開
議題	
議事	<p><b>1. 事務局よりアナウンス</b></p> <p>今年度より相談支援従事者初任者研修において、インターバル実習が組まれることとなった。各区で基幹相談支援センターや自立支援協議会に出席し、今後の実務に活かせるようにすることを目的としている。区によって取り組みは違うが、保土ヶ谷区では相談支援部会に出席してもらう形をとり、初任者研修テーマにもある社会資源の共有についてグループワークで取り組むこととした。</p> <p><b>2. 地域資源の共有</b></p> <p>①研修の目的、相談支援部会の内容、役割について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区自立支援協議会の運営ガイドラインを紹介。</li> <li>・障害福祉に関わらず分科会が設けられ、保土ヶ谷区では9つの分科会がある。地域拠点部会が新設された。</li> </ul> <p>→保土ヶ谷区は『知る、伝える、つながる、ひろげる保土ヶ谷区』をスローガンとしている。</p> <p>②グループワーク『地域資源の共有～休日の過ごし方あれこれ～』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのグループに分かれ、地域資源について情報を出し合い、KJ法でまとめる。</li> <li>・区の特長について発表した。</li> </ul> <p>③全体共有</p> <p>【A グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営住宅が多く、高齢化や8050等、多問題家庭が多い。</li> <li>・地区社協との連携が少ないが、連携が必要な世帯が多い。</li> <li>・当事者の居場所になる場所が少ない。</li> <li>・横の繋がり希薄さを感じる。</li> </ul> <p>【B グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者部会があるのは保土ヶ谷区の強み。他区からも出席希望がある。</li> <li>・利用者が入院する際に、近所のトリマーが様子を見に行ってくれたケースや、駅員、コンビニの</li> </ul>

店員が利用者の様子を事業所へ連絡してくれたケース等、地域から協力してもらえることもある。

- ・気軽に集まれる場所がない。
- ・坂が多い。
- ・障害に対する理解があり、他都市からの移住者も多い。
- ・交通の便が良い。バスも多いが、乗り継がないと行けない場所が多い。

#### 【Cグループ】

- ・大きな公園や商店街、寺社が多い。
- ・移動支援事業所や通所先事業所が多い。
- ・当事者部会や相談支援部会が頑張っている。
- ・8050問題が多い。
- ・坂が多く外出が難しい。そのため車がないと外出出来ないというケースもある。
- ・地域密着型である。
- ・事業所数は多いが、偏りが多く行き来しにくい。
- ・横の繋がりが文化だったのかもしれない。
- ・他区では胃ろう食を提供してくれるフレンチのお店もある。

### 3. 各事業所からの情報提供

#### ■光の丘相談室より

- ・オンライン勉強会開催の周知（資料①参照）

#### ■保土ヶ谷区役所より

- ・『アドバンス・ケア・プランニングの進め方』研修開催の周知（資料②）
- ・『障害者支援機関向け成年後見制度利用事業促進研修』開催の周知（資料③）
- ・『成年後見制度課題別研修 終活支援編』開催の周知（資料④）

#### ■横浜市健康福祉局より

- ・個別支援会議の開催等に関する研修の周知（資料⑤）

#### ■保土ヶ谷区基幹相談支援センターより

- ・保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会ホームページの周知（資料⑥）
- ・保土ヶ谷区の計画相談進捗率…51.6%（883名／1625名）実施率は微増。
- ・保土ヶ谷区の特定制相談支援事業所数…21事業所
- ・計画相談だけではフォロー出来ないケース等は、基幹相談支援センターへ相談してください。
- ・次回相談支援部会は、相談支援従事者現任者研修と同日開催ではあるが、日程変更が難しいため予定通りの日程で開催する。

#### 次回相談支援部会

□日時：令和4年11月25日（金）15：30～17：00

□場所：地活ゆめ2階食堂（リモート併用）









保土ヶ谷区  
(地域)

地域の特徴

県営住宅  
市営住宅  
あり

高齢化率  
高め

相談員  
専任の職所  
少ない

世帯  
が多い

母親が  
多い

坂が多い

月(水)土(月)の  
35分間が多い

隣接する  
区が多い

< インフォーマルな社会資源 >

不動産屋

通院・役所  
同行をしてくる  
管理会社  
「ガルメ」

グループホーム  
大塚ビル

自治会長

スーパー  
(宅配)  
スーパー

(訪問)  
理容

家族会

当事者会

民生委員の  
あんしん訪問員  
さん

宅配  
弁当

警備  
サービス  
(セコム等)

市民活動  
センター

こら活動

介護  
タクシー

国際交流  
ラウンジ

市民活動  
センター登録  
スクール

< フォーマルな社会資源 >

ゴミ収集  
サービス

自立生活  
アシスタント

若草舎

言十画

生活支援  
センター

児童発達支援  
放課後  
デイ

キッズ  
ハム子

病院  
クリニック

児童相談所

保釈国  
幼稚園

地域情報  
支援拠点

移動支援  
(福祉情報)  
センター

ケアフォーラム

< 自立支援協議会の取り組み >

ホーム  
ページ  
作成

障害者計画  
と関係する  
づくりの準備  
(代表者)

ほろほの  
会  
(精神障害  
の部会)

相談支援  
部会

地域生活  
拠点部会

< 地域における課題点 >

アセスメント  
を中心とする  
事業が少ない

地域住民  
への障害  
理解を深める  
取り組み

たて割りの  
制度で  
世帯対策が  
少ない

区の北部・  
西部など  
行政への利便  
性が悪い(地域  
など)理解が低い

地域の横断的  
事業が少ない  
と知る

障害者同士  
が交流できる  
場の不足  
(軽度者の方)

多機能相談  
センターの  
地域に不足  
している問題が  
多い

障害分野に  
限らず地域の  
利点を活かす

未成年の相談  
が増えている中  
見相との連携  
が不十分?

地区社協  
に障害分野  
がない

3機関  
連携!!

連絡会  
がない

白根学園 光の丘相談室（二次相談支援機関）  
オンライン（Zoom）勉強会のお知らせ

オンライン（Zoom）での勉強会を**定期開催**します。

※以前、「オンライン個別相談、勉強会を開催します」とお知らせさせていただきましたが、オンライン個別相談の実施を中止して**勉強会のみ**に変更することにいたしました。再度告知させていただきます。詳細は以下の通りです。

**【勉強会について】 無料です。事前のご連絡は必要ありません。**

日程：毎月第4木曜日 時間はすべて **16時～18時**

**8月25日、9月22日、10月27日、11月24日、12月22日、1月26日**

**2月16日（第3）、3月23日**

内容には以下の通りです。※状況により内容変更いたします。

- |                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 8月…問題解決、課題中心アプローチ①       | 9月…ストレスとコーピング      |
| 10月…認知行動療法               | 11月…アセスメント、見立て、方針  |
| 12月…面接の進め方、活かし方          | 1月…問題解決、課題中心アプローチ② |
| 2月…支援技法の勉強会①（曝露療法、行動活性化） |                    |
| 3月…支援技法の勉強会②（認知再構成法）     |                    |

※勉強会の方法は基本的には講義・参加形式になりますが、参加状況によりセッションの時間も用意します。

★勉強会は下記のID、パスワードからミーティングルームへお入りください。

ID：971 4201 5384

パスワード：741 709

ご興味がある方、詳しく知りたい方、  
下記のメールもしくはお電話でお願いいたします。

お問い合わせ（窓口：鈴木）

tel：045-951-2620 mail：[hikari-soudan@shirane.or.jp](mailto:hikari-soudan@shirane.or.jp)



# アドバンス・ケア・ プランニングの すすめ方

～横浜市 ACP (アドバンス・ケア・プランニング) 人材育成研修～

日時

令和4年12月14日(水)

13時30分～16時30分/受付開始13時00分～

場所

オンライン研修 (Zoom配信)

対象者

おもに保土ヶ谷区在勤の医療・介護・福祉関係者

申込方法

Eメールで、お申し込みください。

メール本文に、①事業所名②氏名③職種④電話番号⑤メールアドレスを明記の上、メール件名に【ACP 講座申込】と記載し、

[ho-iryorenkei@city.yokohama.jp](mailto:ho-iryorenkei@city.yokohama.jp) に送信してください。

**※申込締切:11月30日(水) 定員:50名(先着順、無料)**

**\*裏面(次ページ)に記載の注意事項をよくお読みください。**

研修前日までにミーティングIDとパスコードをメールにてお知らせします。

万一、申し込み多数等により、ご参加いただけない場合には、その旨をお知らせいたします。

## <研修プログラム>

### ◆ACP の理解【講義 (40分)】

浅野医院 黒田理佐 医師

### ◆ACP の普及啓発方法【講義 (50分)】

あおぞら・てらん訪問看護ステーション 山田由美 看護師

### ◆ワーク「価値の引き出し」【グループワーク (35分)】

保土ヶ谷区在宅医療相談室 小林恵子 看護師

## <研修の目的>

ACPとは、人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組みです。この「ACP」について、正しく理解し、説明できる人材を育成します。

すべての研修プログラムを受講し、アンケートを提出された方は、今後、横浜市医療局から普及・啓発用のツールを受け取ることができます。また、申込に利用したメールアドレス宛てに今後、医療局等から事務連絡が入ることがあります。

※「遅刻」「早退」は受講済みと認定されない場合がありますので、ご注意ください。

主催・問い合わせ：保土ヶ谷区 高齢・障害支援課 TEL:045-334-6328

共催：一般社団法人 横浜市保土ヶ谷区医師会、横浜市医療局



令和4年度 保土ヶ谷区 在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修  
横浜市 ACP 人材育成研修  
オンラインミーティングへの参加方法と注意事項等

<必要な環境>

**・インターネット接続端末(参加者1人につき1台)**

- ・Web カメラ(ノート PC 等に内蔵のものでも可)
- ・ヘッドセット(周囲に人がいない環境であれば、ノート PC 等に内蔵スピーカーとマイクでも可)

<事前準備>

**研修お申込み前に、Zoom アプリケーション(無料)をダウンロード(インストール)してください。**

**(1)ノート PC(パソコン)端末での参加を推奨。\*本研修はグループワークがあります。**

➢Zoom(<https://zoom.us/download>)から「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロード

(2)タブレット端末等で参加される方

➢アプリ「Zoom Cloud Meetings」をダウンロード

<接続テスト>

事前に下記 URL から Zoom の接続テストを行ってください。

URL <https://zoom.us/test>

・オンラインミーティングを利用した本研修では、個人のインターネット接続端末・通信環境が大きく影響しますので、事前に必ずご確認ください。

**・Zoom クライアントを最新版にアップデートしてください。**

・インターネット経由でのライブ形式の中継です。回線状態により画像や音声がかかります。状況によっては講義を中断し、再接続して再開する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<招待メール>

研修前日までに、Zoom のミーティング ID、パスコード等をメールで送ります。

<注意事項>

**以下に記載の注意事項をご確認の上、お申込みください。**

本研修への参加申込みをもって、注意事項に記載した内容に同意していただいたものとみなします。

なお、お申込みの際にいただいた個人情報は、本研修の実施に関する業務以外には利用しません。

・オンラインミーティングでは画面に表示されている「参加者名」をご自身の名前(フルネーム)にしてください。

・主催者からの指示がある場合を除き、ビデオオン、ミュート(マイクオフ)で受講してください。

**・本研修は、事前にお申込みいただき、招待メールが届いた方のみ参加できます。1台の PC 等から複数人で参加することはできません。**

**・本研修のミーティング ID、パスコード等を、参加者以外に通知することを禁じます。**

・受講及び視聴中の録音・録画・撮影、メールでの転送、Web への転載・掲載・転写・引用などを禁じます。

・本研修で用いられた動画ファイル・PDF ファイルを不正に取得又は印刷する行為を禁じます。

・本研修で発表された数値データ等を他で公表する行為を禁じます。

・コメント欄や SNS で発表者やその他の方の個人情報等を書き込む行為を禁じます。

・その他、研修中は、主催者の指示に従ってください。

【お申込み・お問い合わせ】 保土ヶ谷福祉保健センター 高齢・障害支援課 高齢者支援担当

TEL:045-334-6328 FAX:045-331-6550



## 資料 1

基幹相談支援センター主任連絡会  
令和4年9月28日  
健康福祉局福祉保健課  
よこはま成年後見推進センター

関係機関代表者 各位

横浜市健康福祉局福祉保健課長  
横浜市社協 横浜生活あんしんセンター事務長

**令和4年度 障害者支援機関向け成年後見制度利用促進研修  
「チーム支援の実践から学ぶ 権利擁護支援の地域連携ネットワーク」の開催について**

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、横浜市の権利擁護支援・成年後見制度利用促進にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、今年度の標記研修について、次のとおり開催することとなりました。

つきましては、所属職員の皆様へのご周知並びに視聴にご高配くださいますよう、お願い申し上げます。

### 1 目 的

障害者支援従事者向けに、権利擁護・成年後見の動向を伝え、利用促進を図る。

(1) 成年後見制度利用促進の目的である「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築」のイメージについて理解を深める。

(2) チーム支援実践をもとに、相談から制度利用に向けたタイミング、本人の意思決定支援、申立

ての流れ等のイメージをつかむ。

(3) 支援者と後見人等との連携事例を通じて、選任後のチーム支援の理解を深める。

### 2 実施方法・時期

オンデマンド配信(YouTube) [1.5か月程度] 令和4年10月11日(火) 9時～11月30日(水)17時

### 3 対 象

基幹相談支援センター、生活支援センター、障害者後見的支援室、  
指定・特定計画相談支援事業者、障害福祉サービス事業者(施設・グループホーム等)

### 4 内 容

別紙「実施要領」のとおり

### 5 講 師

神奈川県弁護士会 弁護士 内嶋 順一氏 ほか

神奈川県弁護士会 高齢者・障害者の権利に関する委員会委員長や人権擁護委員会委員を歴

任。  
長年にわたり県内の権利擁護、成年後見制度利用促進において幅広く活躍されています。

### 6 申 込

視聴希望者は、申込フォームに必要事項を入力してください。【締切：11月28日(月)】

なお、詳細の視聴方法は、申込時に指定されたメールアドレスあてお知らせします。

(WEB用フォーム <https://bit.ly/3H2GMIW> スマホ用コードは右記)

なお、視聴方法は、申込時に指定されたメールアドレスあてお知らせします。



### 7 協 力

横浜市社会福祉協議会 障害福祉部会

担当 横浜市健康福祉局福祉保健課 小森・河口  
よこはま成年後見推進センター 多田・岡野・河村

電話 045-671-3567  
電話 045-201-2088

令和4年度 障害者支援機関向け成年後見制度利用促進研修  
**「チーム支援の実践から学ぶ『権利擁護支援の地域連携ネットワーク』」実施要領**

1 目的

障害者支援従事者向けに、権利擁護・成年後見の動向を伝え、利用促進を図る。

- (1) 成年後見制度利用促進の目的である「権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築」のイメージについて理解を深める。
- (2) チーム支援実践をもとに、相談から制度利用に向けたタイミング、本人の意思決定支援、申立ての流れ等のイメージをつかむ。
- (3) 支援者と後見人等との連携事例を通じて、選任後のチーム支援の理解を深める。

2 実施方法・時期

オンデマンド配信(YouTube) [1.5か月程度] 令和4年10月11日(火) 9時~11月30日(水)17時

3 対象

- (1) 基幹相談支援センター 18か所
- (2) 生活支援センター 18か所
- (3) 障害者後見的支援室 18か所
- (4) 指定・特定計画相談支援事業者 222か所 (生活支援センター等は重複)
- (5) 障害福祉サービス事業者(施設・グループホーム等)

4 カリキュラム

主な内容・ねらい	講師・実践報告者
<b>第1部：講義</b> ・支援者が押さえておくべき成年後見制度のポイント ・本人の「意思決定支援」ツールとしての成年後見制度とチーム支援 ・成年後見人等と上手く連携するコツ ほか	神奈川県弁護士会所属 弁護士 内嶋 順一氏 (みなと横浜法律事務所) (横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター・センター長)
<b>第2部：実践報告①</b> (1) 「権利擁護・成年後見制度に関する相談支援事例集」概要説明 (2) 障害者支援関係機関によるチーム対応事例・実践報告【ステップ1・2】 ・初回相談 ・重大な課題の有無 ・課題の整理と対応方法の検討(アセスメント) ・協議・検討(チーム会議の開催) ・成年後見制度利用の有無	(1) よこはま成年後見推進センター (2) 実践報告者(事例集・事例③関係者) ・ 鶴見区基幹相談支援センター 相談員 福島 美佳子氏 ・ 障がい者後見的支援室りんくるつるみ 担当職員 田居 季里子氏 ・ NPO法人つなぐ(法人後見担当者) 社会福祉士 海東 恵子氏 【助言者】 弁護士 内嶋 順一氏 【進行】 よこはま成年後見推進センター
<b>第3部：【実践報告②】</b> (3) 障害者支援関係機関によるチーム対応事例・実践報告【ステップ3・4】 ・申立人の検討、申立支援(チームの役割分担等) ・後見人選任後のチーム支援 ・後見人等との連携(法人後見団体の特徴や強み)	

5 申込

視聴希望者は、申込フォームに必要事項を入力してください。【締切：11月28日(月)】

なお、詳細の視聴方法は、申込時に指定されたメールアドレスあてお知らせします。

(WEB用フォーム <https://bit.ly/3H2GMIW> スマホ用コードは右記)



6 協力

横浜市社会福祉協議会 障害福祉部会

担当 よこはま成年後見推進センター

多田・岡野・河村

電話 201-2088 E-mail [ansin-c@yokohamashakyo.jp](mailto:ansin-c@yokohamashakyo.jp)



基幹相談支援センター主任連絡会  
令和4年9月28日  
健康福祉局福祉保健課  
よこはま成年後見推進センター

関係機関代表者 各位

横浜市健康福祉局福祉保健課長  
横浜市社協横浜生活あんしんセンター事務長

### 令和4年度「成年後見制度課題別研修 終活支援編」の開催について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、本市の権利擁護推進にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度標記研修について、次のとおり開催することとなりました。

つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、担当職員の参加にご配慮くださいますようお願い申し上げます。

#### 1 日程・実施方法等

オンデマンド配信をします。

配信期間：令和4年12月15日(木) 9時～令和5年2月15日(水) 17時

#### 2 対 象

次の各機関に所属する職員

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| (1) 区福祉保健センター高齢・障害支援課 | (5) 障害者後見的支援室          |
| (2) 地域包括支援センター        | (6) 区社会福祉協議会あんしんセンター   |
| (3) 基幹相談支援センター        | (7) 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー) |
| (4) 生活支援センター          |                        |

#### 3 テーマ・内容

「身寄りがない方への終活に関する相談支援のポイント

～身元保証、任意後見に関する相談対応～

\* 詳細は別紙「実施要領」参照

#### 4 講 師

神奈川県弁護士会 弁護士 根本 雄司 氏

- ・ 日本弁護士連合会の高齢者障害者権利支援センター、信託センター委員
- ・ 区成年後見サポートネット(協議会)助言者 ほか

#### 5 申 込

専用フォームにてお申込みください。 URL: <https://bit.ly/3zv4WSj>

締切：令和4年12月5日(月)



【問合せ】よこはま成年後見推進センター  
担 当 多田・河村  
電 話 201-2088

## 令和4年度 成年後見制度課題別研修 終活支援編 実施要領

### 1 目 的

単身世帯で身寄りがいない、または親族に頼れない方への終活に関する相談支援のポイント、特に身元保証と任意後見について、具体的な相談対応、課題整理の理解を深めます。  
また、終活支援に絡む、チームによる権利擁護支援の在り方、理解も深めます。

### 2 対 象

相談支援機関等、次の各機関に所属する職員

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| (1) 区福祉保健センター高齢・障害支援課 | (5) 障害者後見的支援室          |
| (2) 地域包括支援センター        | (6) 区社会福祉協議会あんしんセンター   |
| (3) 基幹相談支援センター        | (7) 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー) |
| (4) 生活支援センター          |                        |

※受講にあたり、当センター研修専用ページにある「成年後見制度基礎研修\_単元2 法定後見と任意後見」の視聴をお願いします。

研修専用ページURL	<a href="https://www.yokohamashakyo.jp/ansin/kenshuu/">https://www.yokohamashakyo.jp/ansin/kenshuu/</a>
パスワード	kouken2088

### 3 日程・実施方法等

オンデマンド配信をします。

配信期間：令和4年12月15日(木) 9時～令和5年2月15日(水) 17時

### 4 講 師

神奈川県弁護士会 弁護士 根本 雄司 氏

日本弁護士連合会の高齢者障害者権利支援センターや信託センター、神奈川県弁護士会の成年後見センターみまもりの活動に携わっていらっしゃいます。長年にわたる後見業務に加え、区成年後見サポートネット助言者等、横浜市における成年後見制度利用促進に関してもご協力いただいております。

### 5 内 容

講義テーマ

「身寄りがいない方への終活に関する相談支援のポイント ～身元保証 任意後見に関する相談対応～」

- (1) 終活に関する相談支援、課題整理
- (2) 身元保証に関する相談対応
- (3) 任意後見に関する相談対応
- (4) 権利擁護支援のチーム支援

### 6 申 込

専用フォームにて申込をお願いします。

※1機関で複数参加の場合、お手数ですが1名ずつお申込みください。

締切：令和4年12月5日(月) URL: <https://bit.ly/3zv4WSj>



【お問合せ】よこはま成年後見推進センター  
担 当 多田・河村  
電 話 201-2088



## 令和4年度 横浜市相談支援研修Ⅲ 個別支援会議の開催等に関する研修

相談支援専門員の皆さんへ

### 個別支援会議の開催目的は達成できていますか？

相談支援では、障害のある方ご本人の希望する生活の実現に向けて、ご本人やご家族、関係者一同がチームとなって取り組んでいけるように、働きかけることが求められます。

その機会の一つが個別支援会議であり、相談支援専門員にはその場を意義のある場とすることが求められます。

しかし、日ごろの実践の中で、「何のための会議かわからない…」「同じ人ばかり話している…」という経験はありませんか？

そこで、本研修では、本人を中心としたチームを築くために、【会議の構造や役割等】について、講義と演習を交えながら学んでいきます。ぜひ積極的にご受講ください！

#### 1 日時及び会場 (計 1.5 日間)

- 令和4年 12月6日(火) 13:00~17:20  
12月9日(金) 10:00~16:20
- 横浜ラポール2階大会議室 (横浜市港北区烏山町1752)



※2日に分けて研修を行います。両日ともにご参加いただける方が対象です。

※公共交通機関にてお越しください。受付は、開始時間 15分前より行います。

※当日は、【横浜市相談支援従事者人材育成ビジョン】を必ずご持参ください。お持ちでない方は、[横浜市のホームページからダウンロードしてください。](#)

横浜市 相談支援

#### 2 対象者及び定員

- ・市内の指定特定相談支援事業所で計画相談支援を実施している相談支援専門員
- ・今後計画相談支援への従事を予定している相談支援専門員

合計30名

初任者研修を修了していない方は、  
ご受講いただけません。

#### 3 申込み

以下のURL もしくは二次元バーコードから、受付フォーム画面に進んでいただき、

令和4年 11月4日(金) (必着) までに申請をしてください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/ed424855-6c73-4340-a6f8-3ce1e560787a/start>

【二次元バーコード】



#### 4 受講者の確定

- 受講の可否については、11月16日(水) までに連絡させていただきます。
- 当日欠席される場合には、必ず事前に事務局へご連絡ください。

#### 5 注意事項 ※必ずご確認ください。

新型コロナウイルス感染予防のため、受講決定後に、内容等の変更、緊急事態宣言再発令の場合には、開催を中止させていただく可能性がございますので、予めご承知ください。

<担当>

健康福祉局障害施策推進課相談支援推進係 渡辺・柳

TEL: 045-671-4133 FAX: 045-671-3566



## \*\*研修のカリキュラム(予定)\*\*

《1日目：12月6日(火) 横浜ラポール 2階大会議室》

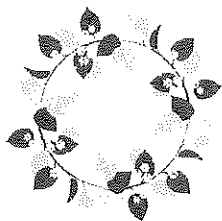
時間	内容	担当
13:00 ~13:10	開 講	健康福祉局障害施策推進課
13:10 ~13:15	イントロダクション	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏
13:15 ~14:20	良い会議とは	
休 憩		
14:30 ~15:30	会議の構造	青葉区基幹相談支援センター 相談員 小柳 直晴氏
休 憩		
15:40 ~17:00	個別支援会議における役割	光の丘相談室 相談員 上村 祐作氏
17:00 ~17:15	まとめ	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏
17:15 ~17:20	次回のアナウンス	健康福祉局障害施策推進課

《2日目：12月9日(金) 横浜ラポール 2階大会議室》

時間	内容	担当
10:00 ~10:05	開 講	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏
10:05 ~10:35	個別支援会議の種類	旭区基幹相談支援センター 相談員 水野 好美氏
休 憩		
10:45 ~12:40 ※休憩含む	アセスメント会議の体験	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏
休 憩		
13:40 ~15:40 ※休憩含む	モニタリング会議の体験	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏
休 憩		
15:50 ~16:20	まとめ	港南区基幹相談支援センター 主任相談員 池田 美保子氏

※ カリキュラムは現時点のもので、会場を含めて変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。





保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

## 保土ヶ谷の障害福祉

横浜市保土ヶ谷区を中心とした障害福祉情報・事業所の紹介サイトになります。

各事業所からのお知らせや、イベント・地域情報なども見ることができます。

### 事業所紹介

区内の事業所をエリアごとに紹介しています。各法人の活動内容や理念、サービスおよび求人情報などを知ることができます。

### お知らせ

イベントなどの活動の様子や、花のおもてなし事業で生けたお花の写真などをご紹介します。参加者の楽しそうな様子が感じて頂けるページです。

### 協議会記録

随時、会議の議事録を UP していきます。関係機関の方はこちらからご確認下さい。(全体会でお知らせするパスワードが必要となります)

<https://www.shougai-fukushi-hodogaya.com>



こちらからご覧ください

代表者会議の案内、資料ダウンロードはこちら

